



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年1月16日(金)		岐阜県発表資料	
担当課	担当係	担当者	電話番号
文化創造課	文化施設係	野村	内線 3117 直通 058-272-8245 FAX 058-278-3529

サラマンカホール若手音楽家育成のための寄附に対し 知事感謝状を贈呈します

このたび、間瀬 穂積^{ませ 穂づみ}氏から県の文化芸術の振興のため、県に対して普通株式をご寄附いただくことになりました。

感謝の意を表するため、下記のとおり知事感謝状の贈呈式を行いますのでお知らせします。

なお、寄附いただいた株式の保有に伴う配当金は、サラマンカホールにおける「ぎふ弦楽器貸与プロジェクト（STROAN）」に活用します。

記

- 1 日 時 令和8年1月22日(木) 13時30分～14時
- 2 場 所 県庁6階 第三応接室
- 3 感謝状受領者 間瀬 穂積 氏
- ・昭和23年生まれ、愛知県大府市在住
 - ・「ぎふ弦楽器貸与プロジェクト」で貸与している弦楽器40挺の寄贈者
- 4 感謝状贈呈者 副知事 足立 葉子
- 5 寄附の目的 株式所有に伴う配当金を、「ぎふ弦楽器貸与プロジェクト」の一環でサラマンカホールが開催するコンサートへの被貸与者出演にかかる宿泊費等として活用するため。
- 6 寄附内容 県内企業6社の普通株式5,000株
(約1,900万円相当 ※寄附申出12/2時点)

銘柄	数量(株)
大垣共立銀行	1,000
十六フィナンシャルグループ	1,000
バローホールディングス	1,000
セイノーホールディングス	1,000
セリア	500
未来工業	500
合計	5,000

【参考】

サラマンカホールぎふ弦楽器貸与プロジェクト「STROAN」

令和元年に間瀬穂積氏から岐阜県に寄附された弦楽器40挺（ヴァイオリン22挺、ヴィオラ10挺、チェロ8挺）を無償で貸与するプロジェクト。

1 事業方針

- ・若手音楽家の育成支援を主たる目的に、音楽家を志す方や音楽のさらなる研鑽を積む意欲のある方に無償で弦楽器を貸与する。
- ・本プロジェクトを通じて、サラマンカホールの魅力を全国にPRする。

2 事業運営主体

ふれあいファシリティズ（OKBふれあい会館指定管理者）

3 借受者の募集・審査

募集方法：一般公募

応募資格：・日本国籍を有する方

- ・ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの演奏経験が概ね3年以上
- ・原則として年1回、サラマンカホールが指定する演奏会に、貸与する楽器を使用して無償出演できる方
- ・年4回の活動報告を提出できる方 等

審査：サラマンカホール弦楽器貸与審査委員会による審査（実技・面談）

<審査委員会委員>

氏名	役職等
原田 禎夫	チェリスト
フェデリコ・アゴスティーニ	愛知県立芸術大学客員教授
叶澤 尚子	元名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ首席奏者
小林 亮太	岐阜県アマチュアオーケストラ連盟
早川 幸	岐阜県アマチュアオーケストラ連盟
嘉根 礼子	サラマンカホール支配人
奥田 佳道（オブザーバー）	サラマンカホール運営審議委員

4 貸与期間

2年間（更新1回まで可能、最長4年間）